

待望のDVD化 「人権って、なあに」シリーズ

新発売
DVD
VIDEO

価格 1本 30,000円(税・送料込) 2本以上の場合(1本につき)25,000円(税・送料込)

人権は、世界のキーワード、あらゆる領域の問題です。そして21世紀の主役は、NGOです。当センターは、人権NGOとして、この間さまざまな活動を通じ、現実にある差別や人権問題を一緒に考え、実践的な問題提起をするという観点から、ビデオを作成しています。全国的にも人権NGOによる、また人権全般にわたるビデオ・シリーズの発行はめずらしく、「人権問題の映像による入門書」として、広く啓発教材に活用されることを期待しています。

全12巻のうち、9巻をDVD化しました

第1巻、第7巻の「あなたへのメッセージ」はDVD化にあたって「セレクション」として一本化し再編集しました。なお、第2巻「ジェンダーフリーー男女共同社会へー」、

第6巻「いきいき 生きる 子どもの権利とエンパワメント」はVHSのみ販売しています。

■ DVD化されたのは以下の9テーマです。

●第1巻 (メッセージ篇/61分)

あなたへのメッセージ セレクション

●第3巻 (在日外国人篇/34分)

わいわいごちゃごちゃー多文化・多民族共生の街ー

●第4巻 (部落篇/43分)

沖浦和光が語る被差別民が担った文化と芸能ー日本文化の地下伏流ー

●第5巻 (移住外国人篇/35分)

いっしょに 歩こうー豊かな国際化社会をめざしてー

●第8巻 (AIDS篇/38分)

風よ雲よ伝えてよーHIV/AIDSと共に生きるー

●神奈川人権センターとは●

(社)神奈川人権センターは、被差別部落、障害者、女性、子ども、高齢者、外国籍国民、国際協力などの問題に取り組む人権NGO(非政府市民団体)による正会員と、それに協力、連携する団体、法人、個人の賛助会員で構成しています。1990年に結成。各種研修会の実施、啓発紙誌の発行、国内外の人権NGOとの交流、「人権ケースワーカー」による相談活動をおこなっています。また自治体との協力関係のもと人権政策・施策への提言(アドボカシー)などをおこなっています。

●第9巻 (野宿生活者篇/40分)

温もりある社会をー野宿生活者とともにー

●第10巻 (障害者篇/42分)

この街で一緒にーあなたへのメッセージー

●第11巻 (アイヌ民族篇/40分)

チャランケーアイヌ民族の人権ー

●第12巻 (男女平等篇/40分)

誰でも どこでもー男女平等をめざしてー



◆ 発行 (社)神奈川人権センター

◆ 制作 (株)アズマックス

神奈川人権センター結成20周年記念

“私たちと人権”

私たちの社会は、さまざまな偏見や差別が絡み合い、人権が脅かされています。当事者たちの声に耳を傾け、差別のない、お互いが尊重される社会の実現にむけて、「私たちと人権」について一緒に考えましょう。

◆ 発行 (社)神奈川人権センター ◆ 制作 (株)アズマックス

第1巻 メッセージ
“私たちと人権” (60分)

- 香山 リカ (精神科医)
- 長倉 洋海 (写真家)
- 辛 淑玉 (人材育成コンサルタント)
- 石川 一雄 (狭山事件再審請求人)

第2巻 メッセージ
“私たちと人権” (60分)

- 雨宮 処凛 (作家)
- 藤木 勇人 (うな〜唄家)
- サヘルローズ (タレント)
- 神 美知宏 (全国ハンセン病療養所入所者協議会事務局長)

価格
1本 30,000円
(税・送料込)
2本以上の場合
1本につき25,000円
(税・送料込)



第1巻
41分

(メッセージ篇)

あなたへのメッセージ
セレクション

7人の方が、人権について自らの体験から語ります。



落合 恵子さん



吉田 ルイ子さん



永 六輔さん



小すぎさん



東 ちづるさん



星野 昌子さん



白井 貴子さん

第3巻
41分

(在日外国人篇)

わいわいごちゃごちゃ
—多文化・多民族共生の街—

神戸市長田区と川崎市を舞台に在日韓国・朝鮮人の取り組みと、共に活動する日本人の姿を紹介。「在日」の歴史も織りまぜ、「わいわいごちゃごちゃ」街に暮らす様々な民族の人たちが共に生きていくことの大切さを探ります。

語り 小室 等



裴 重度さん
(川崎市ふれあい館館長)

第4巻
43分

(部落篇) 沖浦和光が語る

被差別民が担った文化と芸能

—日本文化の地下伏流—

全国各地の数百にのぼる被差別部落を訪れ、伝承されてきた芸能と産業技術を研究してきた沖浦和光さん。

この作品では、沖浦さんの研究成果をもとに、大阪、奈良、浅草に、被差別民衆が担ってきた芸能の歴史をたどります。



私も推薦します!

(三國連太郎(俳優))

第5巻
35分

(移住外国人篇)

いっしょに歩こう

—豊かな国際化社会をめざして—

80年代後半からたくさんの外国人が働く場を求め日本にやってきました。しかしそこに横たわっていたのは低賃金、社会保障なしの劣悪で不安定な労働条件、そして、企業や地域社会での根深い偏見や差別。21世紀における日本社会の国際化のあり方が、今問われています。



第8巻
38分

(AIDS篇)

風よ雲よ伝えてよ

—HIV/AIDSと共に生きる—

HIV感染者は世界で4000万人。先進国といわれる国で増加を続けている唯一の国が日本。その背景にはHIV/AIDSに対する無理解や偏見があります。当事者の声・感染者と共に歩む若者たちの思いや活動を紹介し、共に生きる社会について考えます。



AIDSでなくなった人の思いを伝えるメモリアルキルト

第9巻
40分

(野宿生活者篇)

温もりある社会を

—野宿生活者とともに—



駅前を清掃する野宿生活者たち

全国の野宿生活者(ホームレス)は厚生労働省の調査だけでも2万5千人を超え、新たな人権問題となっています。

ビデオでは、野宿生活者の現状や前向きに生きようとする姿をはじめ、彼らを仲間として支える市民の活動や、行政の取り組みを紹介し、温もりある地域社会のあり方を探ります。

第10巻
42分

(障害者篇)

この街で一緒に

—あなたへのメッセージ—



勝山 広子
趣味はカメラ。視覚に障害があり、アメリカ留学を経て、現在は大学の教壇に立つ。



松田 美八重
障害を個性と考え絵を描き続ける集団の事務局、そして厚木市の相談員も務める。



広田 和子
精神医療サバイバーを名乗る。相談活動、講演、ラジオDJと多忙な日々を過ごす。



植村牧場
奈良にある植村牧場。知的障害者たちが、乳搾り、配達等、作業の全てを行っている。

第11巻
40分

(アイヌ民族篇)

チャランケ —アイヌ民族の人権—

語り 小室 等



北海道に暮らすアイヌ民族。和人(日本人)による支配によって、民族としての尊厳を侵されてきました。アイヌ民族に対する無知と偏見、差別は根深く存在しています。このビデオでは、北海道を離れ、東京、首都圏で暮らす古老や若いアイヌを訪ね、民族としての誇りをもって生きる姿や取り組みを追います。

第12巻
40分

(男女平等篇)

誰でも どこでも

—男女平等をめざして—

【監修・出演】江原 由美子

男女雇用機会均等法制定から20年。男女共同参画社会基本法も制定されたものの、正規労働者は減少し、非正規労働者が増大しています。その多くは女性で、背後にはジェンダー意識が根深くあります。セクハラ、ドメスティック・バイオレンス(DV)といった女性に対する人権侵害もあとをたちません。

このビデオでは、女性たちの声に耳を傾け、均等待遇、女性の人権を確立する活動をとりあげ、男女平等に向けた可能性を考えます。



価格

1本 30,000円(税・送料込)

2本以上の場合(1本につき) 25,000円(税・送料込)



●お申し込み・お問い合わせは

有限会社 博映商事

TEL 092-741-0306 FAX 092-741-6628

〒810-0073 福岡市中央区舞鶴1-3-31-220

【HP】 <http://hakuei-shoji.jp>

【E-Mail】 info@hakuei-shoji.jp

